

放送朝会の話

皆さん、おはようございます。分散登校、一斉登校と順調に学校生活を送ることができ、いよいよ今週からは通常授業が始まります。委員会活動やクラブ活動も行われ、6時間授業も始まります。

先週のキラリ三つ、紹介します。

一つめは、避難訓練がしっかりできたことです。緊急地震速報の意味や避難訓練が行われる意味を理解して、教室では静かに机の下にもぐっていました。校庭でも静かにダンゴムシの避難行動をとることができていました。

いつ、何が起こるか分かりません。コロナ対策とともに災害時いざというときに自分の命を自分で守るためにはどうすればよいかを考えながら生活していきましょう。

二つめは、健康観察カードを校長室に持ってくる態度がいいことです。どの学級も「失礼します。」「〇年〇組 今日のお休みはいません。」「今日は、〇〇さんがお休みです。」と、きちんと伝えてくれます。「今日の目当ては、～です。」と、今日の目当てを言ってくれる人もいます。

今までは、先生が届けてくださっていた1年生もデビューして、自分たちで健康観察カードを持ってきてくれるようになりました。

三つめは、6年生がコロナ対策ごみ箱を作ってくれたことです。足で踏むとごみ箱のふたが開いて、ごみを捨てる形です。普段はふたが閉まっているので、捨てたティッシュやマスクに万が一コロナウィルスが付着していても漂わないように工夫してくれました。今週中に全学級に配ってくれるそうです。6年生の皆さん、みんなのことを考えてくれてありがとう！さすが最高学年ですね。

さて、6月は「食育月間」でした。そして、毎月19日は「食育の日」になっています。

栄養士さんが今月の19日の給食一ロメモに、生涯にわたって健康な心身をはぐくむ上で、「食べること」は何よりも大切です。様々な経験を通じて「食」に関する知識と「食」を選択する力を身に付けましょう！その第一歩として、目の前の給食に注目してください。今日は何の野菜が使われているかな？どんな味がするかな？苦手な野菜も一口食べてみよう！いろいろなことにチャレンジしてみてください。と書いてくださっています。

校長通信NO. 16に「おいしい給食ができるまで」をのせています。給食室調理員さんが給食を作ってくさっている写真とインタビューをした内容です。とっても暑い給食室で給食調理員さんが皆さんに喜んでもらえることを第一に安全で美味しい給食を心を込めて給食を作ってくさっています。今月は新型コロナウィルス感染予防のために、弁当型給食だったので、作った給食をお弁当箱に詰めるお仕事もしてくださいました。

詳しいことは校長通信を見てください。

今週も、コロナ対策、熱中症対策を気かけながら頑張りましょう！